

# 各社の最新プロセッサを搭載した ボードソリューションをいち早く提供



KURIHARA KAZUYA

栗原 和也 氏

アドバネット 取締役社長兼COO

## ハイエンド業界に強いという強みを 今後も活かしていく

—ボードや組み込みコンピュータ市場の現状をどのようにとらえていますか？

栗原 ここ最近の景気の動向からも自動車メーカーや半導体メーカーなど、組み込みコンピュータ業界から見たお得意様先となる多くの業界で元気がなく、私もボード／組み込みコンピュータ業界も全体に低迷しているのが現状です。しか

アドバネットは、主に産業系に向けた組み込みボードを開発・提供しているボードメーカーだ。一度導入したシステムは十年以上使われることも多く、高い信頼性への要求に応えるべく垂直統合でのビジネスを展開してきた。2007年11月にイタリアに本社を置くユーロテックグループの一員になり、グローバル展開も視野に入ってきている。ここでは、ビジネスの現状や注力分野などについて、アドバネット取締役社長兼COOの栗原和也氏に聞いた。

し、そういった状況だからこそ、お客様のご要望に応えるチャンスであるにとらえています。

—そのような厳しい状況のなか、注力している分野はどこでしょうか？

栗原 当社はもともと半導体製造装置や医療システム、交通システム、放送設備など、いわゆる産業系を中心としたビジネスを展開してきており、その方向性に変わりはありません。

たとえば、医療システムは、各国とも高齢化が進むなか確実にパイが増えていたり、予算立てのなか一定期間で設備が入れ替わるなど、比較的浮き沈みの少ない分野といえます。交通システムもITS (Intelligent Transport Systems) に代表されるように社会インフラとなるもので、確実な推移が見込まれる分野です。さらに、自動車業界でも厳しい状況のなか、より信頼性の高い新車開発のための設備投資には積極的でした、テストベンチなどの設備は伸びると予想されます。

アドバネットとしては、こういったボード／組み込みコンピュータ市場として比較的ハイエンドな業界に強く、その強みをより生かしていきます。

## 最新のEP80579を搭載した CPUボードを早期に開発

—こういった業界に対して、どのようにソリューションを展開しているのでしょうか？

栗原 お客様のニーズに素早くお応えするためにインテルやフリースケールの旬なデバイスをいち早く搭載したボードソリューションを開発し提供していくことがポイントだと考えています。最新のCPUを搭載したボードを用意しておくことで、お客様の切り替え時期にマッチできたり、新規導入を検討しているところでも検討対象としていただけます。

たとえば、インテルのプロセッサでは、最新の統合プロセッサ「EP80579」を搭載したCPUボードの「A3pci8024」を開発しました(写真1)。CompactPCIに対応し、



写真1：インテルの最新の統合プロセッサEP80579を搭載した「A3pci8024」

3Uサイズで4HPというコンパクトなCPUボードです。最新のEP80579を搭載したCPUボードを早期に開発できたメーカーは、8月のインテルディベロッパーフォーラム(IDF)時点では世界でもまだ数社程度でした。

このように最新プロセッサを搭載したCPUボードをスピーディに開発できたのは、インテルのパートナーとして定期的にミーティングを実施していたり、コンフィデンシャルなロードマップなども入手できているからです。

フリースケールのプロセッサについては、PowerPC G4プロセッサ「MPC7447A」を搭載したCompactPCIバスCPUボードの「A3pci7512」(写真2)など、同じく最新のプロセッサを搭載したCPUボードを提供しています。

## ラックも提供することで

### システム全体の品質保証も可能に

——特に産業用途では、長期安定供給が当然求められますね。

**栗原** その通りで、10年以上使い続けるお客様も多く、長期安定供給は絶対条件となっています。産業用では、「保守部品が無くなりました」というわけにはいきません。そこで、シュリンクしそうな主要部品は、お互いに持ち合うなどいくつかの方法によって、安定供給に対応し

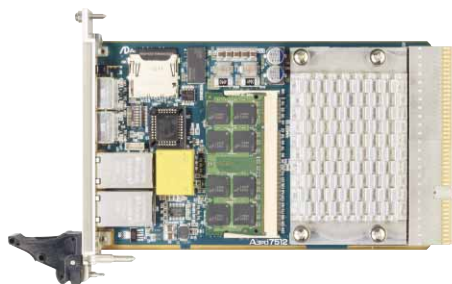


写真2：フリースケールのPowerPC G4プロセッサMPC7447Aを搭載した「A3pci7512」

ています。

その一方で、納入から4~5年経過すると性能アップのニーズも高まることから、最新プロセッサのものに入れ替えるなどのご提案もしています。その際にも、旬なデバイスの製品をいち早く手がけていることが、お客様にとっても大きなメリットとなっています。

——CPUボード以外では、どのような製品を手がけていますか？

**栗原** CPUボード以外については、高速のスターファブリックを搭載したStar Fabricボードやシェアードメモリ・ボード、ARCNETボードを提供しています。さらに、ボード単体だけではなく、ボードを搭載するラックも提供しており、システム全体をトータルに品質保証して欲しいというニーズに応えています(写真3)。ちなみに工場には、機構系の工作機械も導入しており、最終完成品まで手がけることが可能となっています。今後は、ぜひとも最終完成品をいくつも手がけるメーカーになっていきたいと思っています。

## 日本のボードメーカーとして 高信頼のボードを作り続ける

——ユーロテックグループの一員になってからの変化は？



写真3：ボード単体だけではなくラックも提供。



KURIHARA KAZUYA

**栗原** ユーロテックグループの一員としての活動は実質的には2008年1月からで、クロスセルスの動きが始まったばかりです。まずは、イタリアと北米にカスタマーセンターを置き、そこでアドバネット製品に関する情報提供を始めていきます。

アドバネットは、日本のボードメーカーとしてお客様が求める厳しい品質基準を守った高信頼のボードを作り続けることを使命としています。Embedded Technology 2008でも、ボードからラックまでの総合力を紹介していく予定です。ぜひ、アドバネットのブース(F23)において、アドバネットのソリューションをご覧ください。

※掲載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

**Advanet Inc.**

## 株式会社アドバネット

【本社】〒700-0951 岡山市田中616-4  
TEL.086-245-2861 FAX.086-245-2860  
【東京支社】〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町  
3-5-2 KDX鍛冶町ビル4階  
TEL.03-5294-1731 FAX.03-5294-1734  
URL <http://www.advantec.co.jp/>